

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	環境園芸学部		
科目名称 [英語名称]	法学 [Study of Law]			実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	
科目コード	120310	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	1年次
教員氏名	中島 多津雄			学位授与の方針 との関連			
授業概要	授業では、私たちが社会生活を営んでいくために何故、法が必要なのか、また法にはどのようなものが存在するか、などを考察し身近な具体的事例を挙げ法の基礎知識と理論の理解を図るとともに、法的ものの考え方が身につくようにする。法学の履修希望者は前期で関連科目の日本国憲法を履修すれば、なお理解が深まります。						
関連する科目	日本国憲法						
授業の進め方と方法	学生の皆さんの主体性を育成するために、具体的な問題テーマを与え発表の機会を設ける。しかし、今年度は遠隔授業のため学生の皆さんの発表の機会は設けない。						
授業計画	第 1回 授業計画、法とは何か、法と道徳 第 2回 法の適用(1):法と裁判、裁判制度 第 3回 法の適用(2):成文法、不文法、法の解釈 第 4回 国家の組織と作用に関する法(1):国民主権、平和主義 第 5回 国家の組織と作用に関する法(2):基本的人権の保障 第 6回 国家の組織と作用に関する法(3):権力分立 第 7回 犯罪と法(1)罪刑法定主義、犯罪の成立要件 第 8回 犯罪と法(2):違法性阻却事由(正当防衛・緊急避難・正当行為) 第 9回 犯罪と法(3):刑罰 第10回 財産関係と法(1):取引の主体・客体 第11回 財産関係と法(2):契約 第12回 財産関係と法(3):不法行為による損害賠償責任 第13回 家族生活と法(1):婚姻、離婚 第14回 家族生活と法(2):親子、養子縁組 第15回 家族生活と法(3):相続、遺言、まとめ						
授業の到達目標	法の基礎と基本について学び法的思考力が身につくようにする。						
授業時間外の学修	次回の講義項目をテキストで予習し、講義内容の把握と専門用語の意味を理解し、受講後は要点整理と理解を深めるために必ず復習をすること。						
課題に対する フィードバック	小テスト実施した場合は、解説を行い採点後に答案を返却する。	評価方法		定期試験による(但し、小テストを実施した場合には 定期試験80点、小テスト20点とする 。本年度は、オンライン授業のため小テストは実施しない)			
テキスト	講義に必要な資料は学内の所定場所で配布しています。						
参考書	必要に応じて図書、資料を紹介する						
備考							